

5月定例教育委員会会議録

1、開会年月日 平成30年5月18日（金）

2、閉会年月日 平成30年5月18日（金）

3、出席委員氏名

前川 喜太郎 田中 久善 西畑 敦司

名倉 幸子

4、委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

教 育 長 森 継 隆

事 務 局 長 仲 谷 俊 充

事 務 局 次 長 木 村 昌 訓

教 育 総 務 課 長 西 岡 昭 人

ま な び 推 進 課 長 高 山 仁

ま な び 推 進 課 付 課 長 山 村 結 紀 子

文 化 財 課 長 赤 埴 陽 一

教 育 総 合 セ ン タ ー 所 長 西 田 智 也

図 書 館 長 森 田 三 喜 子

市 民 協 働 推 進 課 長 石 原 康 司

教 育 総 務 課 庶 務 係 長 土 田 裕 彦

5、会議に付した議案の件名

日程第1 教育長報告

日程第2 議題 第9号 平成30年度一般会計歳入・歳

出補正予算見積もりについて（案）

議題 第10号 平成31年度使用天理市教科用

図書の採択方針について（案）

日程第3 報告 平成30年度全国・県学力学習状況調査の
実施について

6、会議の経過

開会 午後 2時00分

閉会 午後 2時25分

1 教育長

皆さん、こんにちは。

ただいまから5月定例教育委員会を開会いたします。

本日の署名委員は、田中委員と西畑委員をお願いいたします。

まず最初に、私からの報告です。レジメを見ていただきまして、早いもので入学式のほうですが、私は山の辺小学校、南中、井戸堂幼稚園に行かせてもらったんですけども、ひと月たって、最近学校の方へ行かせてもらって、登校風景を見ていましたら、小学校のほうですけども、新入生たちもなれてきたように思います。朝立っていますと、こちらから挨拶すると元気よく挨拶してくれています。中学校のほうは全ての中学校で元気よく挨拶してくれます。向こうからしてくれる子も出てきて、いい雰囲気だなと思っております。

そして最後の26日、27日の近畿都市教育長協議会ということで和歌山市に行かせていただきまして、そこで他市から、城陽市と茨木市と、奈良県五條市から報告がありまして、茨木市の方針というか、やっておられることなんです、「一人も見捨てへん」という本が、茨木市から出されているわけですけども、私が就任したときにその本がちょうど出たところで読ませていただいて、4つの力、学び力・つながり力・自分力・ゆめ力、そういうのを調べて、子どもたちの教育に返していくということを参考にさせていただきました。さらに学力テストで正当率が40%以下80%以上に注目していこうということも、この茨木市の取り組みで教えていただいたわけですが、最近茨木市のほうは元気力という、早寝・早起き・朝ごはんも入れられて、4つの力が5つの力に変えて取組をされていくということで聞かせて

いただきました。

天理市もそれを参考にして、子どもたちと生徒の学び、成長のほうを調べていきたいと思いました。以上が4月の私の報告になりますが、何かご質問ございますか。

前川委員。

1 前川委員

25日に、ゆうフレンドの委嘱式というのをされたと思うんですが、これは大体昨年から引き続いての方、あるいは新規の方、あるいは新規の方であれば何か研修とか、そういうゆうフレンドの委嘱については何か、もうちょっと詳しく担当のほうからお話いただければお願いします。

1 教育総合センター所長

不登校状態が続く児童生徒に対して、大学生あるいは大学院生を派遣するというところで、心理学を学んでいる学生、3回生以上の方を登録といたしますか、指導をしています。

1 教育長

天理大学の学生さんですね。

1 教育総合センター所長

天理大学に限られはしてないですけども、一応天理大学のほうから来ていただいています。最大20名ぐらいが年間の利用者数であるかなということで、ずっと続いていたように引き継いでおりますけれども、平成29年度、それから平成30年度につきましては若干人数も少なかったんですけども、昨年度は18名の登録者、それから今年度は15名の登録者になっています。

きょう、それぞれ委員さんのほうにも所報をお渡しいたしましたのですけれども、そこにも昨年度のゆうフレンドの中身を10ページに載せていただいております。昨年度につきましては登録者数が継続9名で新規9名でありました。大体半数ぐらいが継続として、新規も半数ぐらいあるのかなと思っております。

第1回目の委嘱式をして、今年度、学校のほうと調整をして家庭に派遣をする、基本は家庭ですけれども、学校のほうで別室登校している児童生徒がおりましたら、学校のほうからちょっと支援をお願いしたいという声がありましたら、1週間、1回2時間という設定、授業がありますので、その授業のないとき、それから家庭、学校との時間調整を図って実施をしている、少しでも学校のほうへ向く力をより近い年代のお兄さん、お姉さんに当たる年代の学生を派遣して、そういう力を出していただくというのをやっています。

昨年度の実態ですけれども12名の子を対象に派遣をいたしました。男子が7名、女子が5名です。中学生が6名、小学生が6名ということで、家庭派遣が6名、学校派遣が6名、いずれも半数ずつぐらいになっています。12名のうち終結したのが7名で、継続が5名ということで、引き続いてゆうフレンドの派遣を実施していただくことになっております。以上です。

1 前川委員

ありがとうございます。

1 教育長

他の委員から質問ございますか。

よろしいでしょうか。

(「結構です」の声あり)

では続きまして、日程第2の議題のほうに入らせていただきます。

まず、議題第9号、平成30年度一般会計歳入・歳出補正予算見積もりについて(案)を、市民協働推進課のほうお願いします。

1 市民協働推進課長

失礼します。議題第9号でございます。3ページをごらんください。

平成30年度一般会計歳入歳出補正予算見積もりについて(案)でございます。歳出でございますが、公民館施設整備事業といたしまして、平成30年度当初予算額1,196万3,000円だったものを144万6,000円増額するものでございます。

内訳といたしまして、表の右上のほうを見ていただきまして、事項、摘要欄を併せてごらんください。

まず1つ目、南六条町柳生公民館への補助。補助金が312万9,000円。建設工事費1,945万784円から、宝くじ約5分の3補助、1,162万7,190円を差し引いた額に、当該公民館類似施設整備費補助金の補助率5分の2をかけた金額、312万9,000円が補助金として計上しておるところでございます。

こちら、宝くじ約5分の3補助と記載させていただいておりますが、こちらの内容につきましては、全国知事、全国市長会、全国町村会の共同組織法人であります一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業として助成対象の事業費の5分の3が交付されるという仕組みになっているものでございます。

こちら、宝くじとなっておりますが、宝くじの売上を原資としたものでございます。文化スポーツコミュニティ事業に助成を行うものの

補助金となっているところでございます。

2つ目、佐保庄町公民館、こちらは当初予算において先ほど申し上げました宝くじ助成の交付金を見込まずに、宝くじの助成がなくても建設するというような地元からのお声がありましたので、当初補助の上限額600万円を計上しておりましたが、こちらの宝くじ助成1,500万円が交付されることが決まりましたことによりまして、当該補助金が431万7,000円に下がりますことから、その差額分168万3,000円を減額するものでございます。

こちらの南六条町柳生公民館が312万9,000円の増額、また佐保庄町公民館が168万3,000円の減額ということになりますので、差し引き144万6,000円を増額するものでございます。以上でございます。よろしく願いいたします。

1 教育長

ただいまの説明につきまして、何かご質問ございますか。

名倉委員、どうぞ。

1 名倉委員

すみません、建設費の補助金、具体的にどういった工事に使われているのか。

1 教育長

どうぞ。

1 市民協働推進課長

佐保庄町公民館でありましたら、今現在建っております公民館のほうは老朽化で使えないような状況に追い込まれておりますので、こちらのほうのかわりとしまして、また付近の土地のほうに新しく建設を

していくというものでございます。

南六条町につきましても、古くなった柳生公民館を建てかえるという形でこの補助を使われるということになっております。いずれも躯体の建設工事ということになっております。以上でございます。

1 名倉委員

建てかえ工事ということでしたら、佐保庄町は違う場所で、両方とも違う場所ですか、今の建てかえ工事の予定は。敷地内ですか。

1 市民協働推進課長

佐保庄町は場所としては現在建っている場所とは違う場所となっております。南六条町は神社の敷地内ということですので、ほぼ同じところに建つことになっております。以上でございます。

1 名倉委員

また新しく建った場合、旧公民館の活用の問題とかも出てくると思うんですけども、櫛本の場合はまだはっきりと決まってないんですね。

1 教育長

使い方をですか。

課長、お願いします。

1 市民協働推進課長

櫛本の公民館につきましては、市立公民館ということで、新しく建てたところは今運用している状態でございますが、旧の公民館につきましては、今後どのような活用方法があるのか、また検討してまいりたいと考えておるところでございます。

つけ足しでございますが、こちらの南六条町、佐保庄町の公民館に

つきましては、地域の公民館でございますので、市立の公民館ではございません。よろしくお願いいたします。

1 名倉委員

なるほど。特に櫛本の場合も新しく建ってから、今、幼稚園の仮駐車場みたいな形で、一応幼稚園側が認められて使われていると思うんですけども、また古くなった施設の使い方というのも、これからより有効活用されたらいいかなと思いますので、またそういう面も考えていかれたらいいかなと思います。以上です。

1 市民協働推進課長

委員のお言葉どおり、十分検討してまいりたいと考えておるところでございます。ありがとうございます。

1 教育長

よろしいですか。

西畑委員。

1 西畑委員

確認させてください。南六条町の公民館は、これは宝くじの補助がなかったら工事しないということだったのでしょうか。

1 市民協働推進課長

宝くじの補助がなければこちらのほうは、公共施設整備基金の資金と地元負担費で建てられていくというふうに計画されていたと記憶しております。

1 西畑委員

そこら辺のお金の出どころの関係性がちょっとわかりにくくなっているなと思います。これは補助金、佐保庄町のほうは宝くじの補助が

あるから減額になりましたと。今度は南六条のほうは宝くじの補助があるから出すようになりましたというのが、宝くじの補助をもらったから金額がふえるという、ぱっと見るとあれってというような構造になっているので、とりあえずお金の流れ方というのをもうちょっとわかりやすく教えていただけるとありがたいなと思います。

今回の宝くじの補助がなければ、別の財源から南六条のほうは工事されたということですね。

1 市民協働推進課長

おっしゃるとおりでございます。南六条町のほうは、当初のところでは宝くじが当たるかどうかわからないということもありましたので、当初の予算には計上していなかったものです。

1 西畑委員

今年度中に工事されるというのは決まっておったと。その財源がどこから出てくるかが決まったと、そういうことですか。

1 市民協働推進課長

今年度中の工事は計画されておられました。以上です。

1 西畑委員

補助がきたら、こっちの予算がふえるというのが構造的におもしろいことになっているなと思うんですけど。

1 教育長

また後で補足説明してもらおうということで、西畑委員、それによろしいですか。

1 西畑委員

結構です。

1 教育長

議題第9号の平成30年度一般会計歳入・歳出予算見積もり（案）について承認することといたします。

続きまして、議題第10号、平成31年度使用天理市教科用図書の採択方針について、まなび推進課、高山課長、よろしくお願いいたします。

1 まなび推進課長

失礼いたします。議題第10号でございます。4ページをごらんください。平成31年度使用天理市教科用図書の採択方針（案）についてでございます。

先に12ページをごらんください。

別記といたしまして、検定・採択の周期の表がございます。小学校は今年度、教科用図書の採択の年となっておりますが、次期指導要領の関係から新しい検定本は発表されておられません。つまり、現在の教科書と変わりがないということでございますが、採択の年となっておりますので、採択しなければなりません。つきまして、平成26年度採択のときの調査、研究内容等を活用して採択をしていくということになります。

次に、中学校の特別の教科、道徳につきまして、教科書の採択を行います。

これまでと同様、教科書目録に搭載されている教科書調査員が調査・研究を行い、その報告を受けて、教育委員会で協議し、決定していただきます。以上の2つについて採択方針を4ページに示させていただきました。

なお、採択スケジュールにつきましては、24ページに示させていた
いただきましたので、ご協議をお願いいたします。以上でございます。

1 教育長

検定と採択の流れ、周期ということ、それと採択方針のほう、手順
について説明ございましたが、何かご質問ございますか。

西畑委員。

1 西畑委員

24ページですが、5月の部分ですね。学校教育課長のままになっ
ているので、修正してください。

1 まなび推進課長

スケジュールのところですね。はい。

1 教育長

どうぞ、前川委員。

1 前川委員

今のことに関連してですけど、この選定、検討委員の規定みたいな
ものがあるんですか。

1 教育長

選定、検討委員の規定、ありますか。

1 前川委員

規定もそのままですね、学校教育課長になっているんですね。

1 教育長

検定委員の規定のところを修正お願いします。

1 教育長

ほか、何かございますか。

(「結構です」の声あり)

よろしいでしょうか。また、教科書検討委員会でしっかり検討して
いただいて、それをもって8月にまた皆さんで決めていただいて、よ
ろしく願います。

ということで、議題第10号の平成31年度使用天理市教科用図書
の採択方針についても承認することにいたします。

日程の第4、報告に移ります。

平成30年度全国・奈良県学力学習状況調査の実施について、高山
課長、よろしく願います。

1 まなび推進課長

25ページをお開きください。

25ページに書かせていただきましたように、小学校6年生の全国
学力学習状況調査参加生徒数、481名でございます。中学3年生は
377名でございます。中1の県の学力テストにつきましては389
名となっております。以上でございます。

1 教育長

今、参加児童生徒数の報告がありましたが、何かご質問ございま
すか。

1 田中委員

この報告は何故こういう数字を掲載されるのか、ちょっと教えてく
ださい。

1 まなび推進課長

昨年度と同様の資料を掲載させていただきました。申しわけござい
ません。

1 田中委員

今後は、こういう経過をたどっての報告とか、それぐらいないと、「これだけの人数がありました」だけだと「それが何」という話。天理市の調査の結果報告を、またしていただくのですね。

1 まなび推進課長

はい。結果は返ってき次第、それはまた報告させていただきます。受験者数が、受けた生徒数が以上のとおりだった報告ということをご報告させていただいているところでございます。

1 名倉委員

すみません、欠席者に関してはどういう扱いになるんですか。

1 まなび推進課長

欠席者につきましては、そのまま欠席ということで。

1 名倉委員

後でそれをするとかはないですよ。欠席でそのまま。

1 まなび推進課長

後日はできません。その日だけです。

1 名倉委員

わかりました。

1 西畑委員

何%ぐらいの欠席がありましたか。

1 まなび推進課長

それは調べていないです。それと併せて、特別支援学級の生徒で通常学級の授業を受けてない生徒については受けなくていいというふうなことがありますので、欠席者だけが受けてないというわけではござ

いませんので。

1 前川委員

もしこの資料出されるのでしたら、何%が在學生として受けたのかという資料を合わせたほうがまだよくわかるかもしれないですね。

1 西畑委員

対象者が何名で、何名という。

1 前川委員

はい。

1 教育長

県のほうは6月下旬に結果があります。そして去年は小4もあったのですが、小4の調査はなくなりまして、小4に自己肯定感とかに関するそういう調査を現在されています。

あと、全国の小6と中3の結果は、例年は8月の中旬ごろに返ってきていたんですけど、今年は早くなって7月の下旬に返ってくると聞いております。

ほか、質問ございますか。

(「結構です」の声あり)

ないようですので、これもちまして本日の定例教育委員会を閉会いたします。

どうもありがとうございました。

閉会 午後 2時25分